生きる喜びや今伝えるべきメッセージが込められた、選りすぐりの映画を上映。

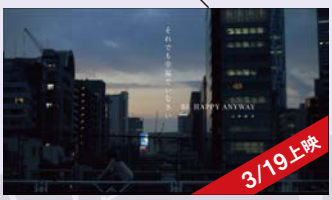
ショート部門

AIM

22分　監督：GAZEBO

母親が亡くなって以来、部屋に閉じこもりゲームに明け暮れる23歳の舞。
たった一人の家族である父親の史人は、娘との会話もなくただ部屋から聞こえてくるのは銃声ばかり。
娘の将来を案じているが自分ではどうすることもできず、インターネットに相談を投稿するのだった。

映画の可能性部門



それでも幸福でいなさい

14分　監督：定谷 美海

東京で自分の居場所を探し続ける主人公・リクは、「幸福」を探し続けていたが、思うように見つけ出せない。ある日、遠く離れた母親の元へ帰り、そこにある確かな「幸福」に触れたとき、揺るがない母親の尊さを知る。

ショート部門

ピッグダディ

35分　監督：泉 光典

父親の記憶というものがほとんどない健一は、自分が父親になる事に不安を感じていた。正しい父親の形も、自分が父親になる事も想像が出来ない。彼女とも喧嘩になり、家を出て弟、匠の車の中で寝泊まりするようになる。父親の葬式に行ってきた匠から、異母兄妹の存在を聞かされた健一。突如現れた、妹の存在。3人で会って食事をする事になったが、そこで妹の音麗実（どれみ）から一つのお願いをされる。

招待作品

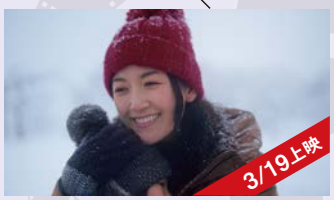
セントキルダ映画祭

Groundhog Night

15分　監督：Genevieve Clay-Smith

妻を亡くしたゲーリーは娘二人と暮らしている。新しい恋人を自宅に初めて泊めた翌朝、妻の両親が突然訪れて一騒動となる。障害、セクシュアリティ、家族のあり方について考えさせられるセントキルダ国際映画祭の招待作品。

ショート部門



家族の灯

25分　監督：山本 尚志

2人の娘を育てるシングルマザーの真理子。仕事に追われ子供との時間を取れない。
ある日、長女の結花（ゆか）が真理子と口をきかなくなる。
付箋を通して母と会話する長女。そんな母と娘3人家族の物語。

ショート部門

四人姉妹

33分　監督：菊池 真琴

経済的に成功した一家が、母親の死によって苦しくなり家を失う事になった。久しぶりに入る実家には、あったはずの風景がなくなっていた…。一枚のエコー写真をきっかけに、この一家の根底にある大きな問題が少しずつ浮き彫りになっていく。姉妹たちは自分たちの希薄な存在を問い、ぶつかり合い、向き合う事になる。脆く崩れてしまいそうで、力強く結ばれた、懐かしく切ない家族の物語です。

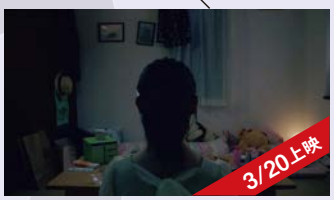
映画の可能性部門

うまれる

33分　監督：田中 聡

安川良子の娘の安川裕美（小学五年生）は天然パーマなのでクラスメイトからいじめられていた。床屋を経営する良子は忙しく、娘が髪の毛のことでいじめられているのを知りながらも何もしなかった。そんな折、娘の裕美が崖からの転落事故で亡くなった。娘がいじめられているのを知っていた良子は、事故を疑い、いじめが原因で亡くなったと訴える。あるきっかけで全ての真相を知った良子は、娘をいじめた奴らに復讐をするのだろうか。

ショート部門



みなさまにだいじなおしらせがございます

14分　監督：道上 寿人

17歳の女子高生インフルエンサーのルルは、緊急事態宣言期間中にショッピングしながらLive配信したことが原因で大炎上。フォロワーに向けて、謝罪配信を行うが、コメントは誹謗中傷の嵐。そこへ、ルルの部屋をノックする母。母はルルに問いただす。
「あなた、一体誰に謝ってるの?」

ショート部門

MIA

13分 監督：FORESTHuntingOne

歳を取り施設で過ごすジュディは、毎日会いに訪れる夫のニックを見て、ふと違和感を感じました。何かを思い出そうとするジュディ。人は忘れてしまったことをどうやって思い出すのでしょうか。

ショート部門

ライフライナーズ

38分　監督：菅原 稜祐

ガス代集金員の煙山（けむやま）（41）は急いでいた。今日は大好きな地下アイドル・ゆのぴーの生配信があるのだ。だが本日最後のガス代滞納者・落合（57）の家を訪れると、そこで水道局員・電力会社社員と鉢合わせてしまう。なんと落合は、あらゆる公共料金を滞納していたのだ! 煙山は無事集金を終え、ゆのぴーの生配信を見ることができるのか?!

映画の可能性部門

AFTERDREAM

48分　監督：松本優

海と山に囲まれた地。祭の夜、突如町を襲った大地震。その日から主人公青波の最愛の人であるハルキは姿を消した。3年後の現在、都市部で恋人の冬樹と生活を共にする青波。二人は青波の故郷に旅立つのだが、そこに失踪したはずのハルキが現れる。幻のようなハルキの存在を受け入れた瞬間、過去に断ち切られた物語は再びはじまる。その土地と彼らの記憶が一体となり、生者と死者、過去と現在、夢と現実の境目が曖昧になってゆく。

映画の可能性部門

メモリードア

96分　監督：加藤 悦生

サラリーマンの和也（27）は、親の言うことをよく聞くいわゆる「聞き分けのいい子」だ。
そのおかげもあり、なに不自由なくレールに乗った未来を歩むはずだった…
ある日、偶然立ち寄ったカフェで働く令子（47）に一目惚れをする、しかし令子は「バツイチ・子持ち・認知症」だった。和也の利己的な想いは様々な人との出会いと経験を重ね、真実の愛を悟る。

【上映スケジュール】

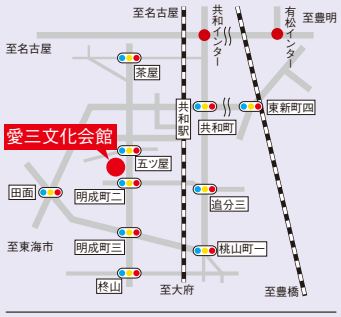
※各作品の上映後にトークを予定しています。当日の進行により時間が前後する場合があります。

3.19（土）もちのきホール

12:30～	開場
13:00～	「AIM」（22分） 「それでも幸福でいなさい」（14分）
13:50～	「ピッグダディ」（35分）
14:35～	休憩（15分）
14:45～	セントキルダ映画祭短編作品 「Groundhog Night」（15分）
15:10～	「家族の灯」（25分）
15:45～	「四人姉妹」（33分）
16:30～	休憩（15分）
16:45～	「うまれる」（33分）
17:30～	トークセッション
18:00	終演

3.20（日）もちのきホール

12:30～	開場
13:00～	「みなさまにだいじなおしらせがございます」（14分） 「MIA」（13分）
13:45～	「ライフライナーズ」（38分）
14:35～	「AFTERDREAM」（48分）
15:30～	休憩（15分）
15:40～	「メモリードア」（96分）
17:30～	トークセッション
18:00	終演

おおぶ映画祭ホームページにて
各作品の予告編をチェック！

【会場までのアクセス】
愛三文化会館（大府市勤労文化会館）
〒474-0056　愛知県大府市明成町1丁目330番地
TEL：0562-48-6151
◆JR共和駅下車　西口から徒歩10分